

《金融モニタリング基本方針に対応》

内部監査入門

日 時

2014年 4月21日 (月)
10:00~16:30 (受付開始9:30)

会 場

NTT データ・セミナールーム
東京都江東区豊洲 3-3-3 豊洲センタービル 10F
豊洲駅 1b 出口徒歩 3 分(有楽町線)、北口徒歩 5 分 (ゆりかもめ)
<http://www.nttdata.com/jp/ja/corporate/profile/guide/map.html>

概 要

本研修会は、内部監査の入門セミナーですが、基礎知識の整理だけでなく、リスクベース監査の実践ポイントから、リスクガバナンス強化に向けての内部監査の将来展望までを含みます。

第一部では、内部統制、内部監査が社会的に重要性を増してきた背景を振り返りながら、COSO フレームワーク、IIA 基準、金融検査マニュアルなどを踏まえて、内部監査人が知っておくべき基礎知識を整理します。

第二部では、先進的な金融機関でみられるリスクベース監査の実務をあげながら、実践上の重要ポイントを解説します。

第三部では、国際的な議論・提言、金融モニタリング方針を踏まえ、リスクガバナンスの強化に向けて、将来、内部監査に期待される役割を展望します。

参加対象

新たに内部監査部門に配属された方、金融モニタリング基本方針が出たのを契機に、もう 1 度、内部監査の基礎から学び直したいと考えている方などを対象にしています。役員、監査役などの経営層にもお勧めします。

参加費用

会員/賛助登録して頂いた方は初めて受講する研修の参加費用を無料とします。
会員 年会費/年賛助金 10,000 円 参加費用 初回無料、2 回目以降 5,000 円
非会員 参加費用 毎回 10,000 円

プログラム

第一部 内部監査とは何か

1. 基礎知識の整理 — COSO、IIA 基準、金融検査マニュアル
2. 内部監査の定義 — 目的と機能、役割
3. 内部監査に求められていること
4. 金融庁結果事例集

第二部 リスクベース監査の実践

1. リスクベース監査の基本的な流れ
— リスク評価、監査計画、個別監査の実施、報告・フォローアップ
2. 専門的能力の確保
3. 内部統制フレームワークの共有
4. 内部監査の品質評価・改善
5. その他の監査との連携強化
6. 金融庁検査結果事例集

第三部 リスクガバナンス強化に向けて

1. 金融危機後の国際的な議論・提言
2. 金融モニタリングの基本方針
3. 内部監査のステージ・アップを目指す

質疑応答

講師 FFR+代表 碓井 茂樹氏 (日本銀行 企画役)

受講証明

CIA、CISA、CFE 等に係る CPE 申請のための受講証明を発行します (6CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 https://ifra.jp/seminar_info/index.html